

京都おとくに地域の情報発信と魅力ある街づくり



京都府長岡京市

特定非営利活動法人 京おとくに・街おこしネットワーク

① 社会資本の概要

乙訓（おとくに）地域の地形は西が西山連峰、中央部は丘陵、東は平地と桂川で風光明媚な自然環境に恵まれています。その西山は落葉樹・常緑樹が入り乱れて育っており、その数 1,000 種を超えともいわれている自然の宝庫です。



紅葉で落ち葉道となった「西山古道」

「西山古道」は、この地域の善峯寺、光明寺、柳谷観音を結ぶ道として、昔は山岳信仰の道として利用されていました。三ヶ寺をゆっくり巡拝し、自然の道「西山古道」を歩くことで、自然の恵みを思い切り満喫することができます。



柳谷の門前に植樹した「陽光桜」

② 取組の背景、取組概要と創意・工夫

当地区は長岡京として、平安京に遷都するまでの 10 年間日本の首都でした。歴史あるこの地を知って貰うため、「京おとくに・観光文化検定」を実施し、試験後に受験者約 50 名が市民活動団体を結成しました。

歴史ある信仰の道「西山古道」をハイキング道として復活させ（総延長 7km）定期的に整備補修を現在も継続しており、ハイカー向けには西山古道を

含む西山連峰トレッキングマップを発行（現在までに 7 千部販売）するなど、今では関西の人気コースとして、おとくに地域への観光客の訪問に一役かっています。

平和の桜「陽光桜」を 8 年間で 400 本の植樹するなど、花と緑の街づくりを進めています。今では国内でも珍しい陽光桜が多く咲く地域となり、観光客も多く集まるようになりました。



平成 19 年に「京おとくに観光文化検定」を実施。約 250 名が参加



西山古道で杉の丸太橋を手摺付きのパイプ橋に架け替え

③ 活動の成果や波及効果等

おとくに地域をより知ってもらおうと西山連峰トレッキングマップや乙訓の観光ガイドブックを制作し、書店等で販売と JR 京都駅の観光案内に西山古道案内チラシを配架したり、京都西山を中心としたハイキングを主催することで、地域の魅力を PR しています。

由緒ある柳谷観音では、縁日の参拝者にお土産として、地元の桜で燻した「スモークチーズ」を開発・販売しており、京おとくにの新たな特産品として人気を博する等独自で情報発信と街づくりを展開しています。



平和の桜「陽光桜」を乙訓地域に 400 本植樹



ガイドブックや特産品の開発で地域の魅力を PR

所在地

京都府長岡京市梅が丘 2-78

活動主体及び連絡先

特定非営利活動法人 京おとくに・街おこしネットワーク
https://kodou1.jimdo.com/

対象となる社会資本

西山古道、府道伏見柳谷高槻線（府道 79 号線）
※管理者：長岡京市

●● 喜びの声 ●●



受賞者

特定非営利活動法人
京おとくに・街おこしネットワーク
代表 中山 秀亞

コメント

「もっと多くの人に地元を知ってもらいたい」との思いで元気に活動を続けており、この度の受賞は大変うれしく思っております。
今後も従来の魅力に、「西山古道」の復活や全国有数となった陽光桜の植樹等新しい魅力を加え、地域からの情報の発信と地域活性化を進め、魅力ある街づくりを目指していきます。

活動の内容

西山古道の整備、花と緑の街おこし、京おとくに観光ガイド、京おとくにの特産品開発 など

活動の経緯

平成 20 年 設立
「西山古道」の整備を開始
平成 22 年 「陽光桜」の植樹を開始
平成 26 年 市制施行 40 周年記念感謝状受賞（長岡京市）

